

令和3年度飯田市新型コロナウイルス感染症対策事業について

1 総括

(1) 新型コロナウイルス感染症陽性者数の推移について

- 長野県内（長野市、松本市含む）では、令和3年度（令和3年4月2日～令和4年4月1日公表分）に、41,752人の陽性者が公表されており、うち109人が死亡しています。
- 長野県内の陽性者数の波は、令和3年3月末から同年6月下旬までの第4波、令和3年7月下旬から令和3年10月初旬にかけての第5波、令和4年1月初旬からいまに至る第6波となっています。
- 飯田保健所管内においては、第4波（令和3年4月2日以降公表分）で35人、第5波では142人、第6波（令和4年4月1日以前公表分）では1,825人の陽性者が公表されています。このうち飯田市単独では、第4波（同上）25人、第5波94人、第6波（同上）1,166人の陽性者が公表されています。月別の陽性者数は、第4波では令和3年5月に20人、第5波では同年8月に81人と最多となりましたが、波が収束した6月、11月、12月には陽性者は確認されていません。令和4年に入ると1月に510人、2月に246人、3月に418人と急増しています。また、日別では、令和4年1月12日の41人が最も多く、次いで、同年3月31日に38人、同年1月13日に37人となっており、30人を超える日はいずれも令和4年1月以降で8日あり、感染力の強いオミクロン株による第6波の影響を大きく受けています。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

- まん延防止等重点措置等の発令状況
 - ・ 当圏域の感染警戒レベルは、第4波後半の5月21日から6月3日までの間に、全県で「感染警戒レベル4」が発出されたのみでしたが、第5波が到来した8月19日に、当市としては令和3年1月の第3波以来となる「感染警戒レベル5」が発出され、翌日には全県に医療非常事態宣言が発出されました。8月22日には、飲食店等に営業時間の短縮要請がされ、更に9月2日には要請の延長がなされ、時短要請が解除されたのは9月8日でした。
 - ・ 令和4年1月からの第6波では、1月9日に「感染警戒レベル5」が発出され警戒を強めたものの、感染力が強いオミクロン株による感染拡大が収まらず、1月27日には、長野県全域に国の「まん延防止等重点措置（感染警戒レベル6）」が適用され、3月6日まで継続されました。
 - ・ 長野県が発出する感染警戒レベルや医療警報の引き上げ基準については、令和4年5月23日に基準の緩和が行われましたが、今後も、その動向を注視していく必要があります。
- 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・ 基本方針

市民の命と暮らしを守ることと地域社会経済の再興を車の両輪として捉え、時々の実情を勘案し、地域住民の生活に寄り添ったきめ細やかな施策を意識し、生活支援及び経済対策の機を逸することなく実施することを基本方針とし、市民の皆さんや市議会の皆さんとの対話を重ねつつ、迅速性を重視した対策に努めてきました。
 - ・ ワクチン接種

初回接種については、医療関係者に続き、令和3年4月からは高齢者等の重症化リスクが高い方、同年7月からは順次各年齢層へ接種を開始しました。3回目のワクチン接種は同年12月から接種をスタートさせ、令和4年3月からは小児接種も開始しました。あわせて、迅速かつ円滑な接種に向け、医療機関のほか、集団接種会場を設置するなど接種体制を整えました。

現在は、小児接種を除き市内医療機関での接種を一旦終了し、集団接種会場に集約しています。また、4回目の追加接種を開始しています（6月14日から集団接種会場にて接種開始）。

・感染拡大防止

令和2年度に設置した医療・経済・人権の関係者により構成された飯田市新型コロナウイルス感染症専門家会議において専門家のご意見をお伺いしながら、新型コロナウイルス感染症対策本部会議において協議・検討し、感染拡大防止対策を進めてきました。

感染拡大防止のための情報発信や基本的な行動に関する広報啓発については、広報いいだ、ポスター掲示、新聞や雑誌といったメディアに加え、YouTubeを活用した市長による市民の皆さん向けの注意喚起動画の配信やスポット広告など、広く市民の皆さんに向けた情報提供に努めました。

感染拡大防止対策の要となる抗原定性簡易検査キットの配布事業は、6月21日からの1か月間、水際対策としての有効性を図るための社会実験として実施しました。この結果を踏まえ、第5波の際には、夏休み中の移動による当地域へのウイルスの持ち込みを防ぐ水際対策として実施しました。また、第6波以降では、地域外からの持ち込みに対する水際対策に加え、福祉施設の利用者や職員の利用、各種イベントの開催時の検査、また、飲食店の利用時の検査など地域内での感染拡大防止策としても広く活用されるなど、感染症対策と地域社会経済の活性化の両立に寄与しています。

・緊急対策事業

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業については、第8弾から第12弾まで、その時々への感染状況に加え、地域経済の状況等を捉えつつ、市議会の皆さんのご理解、飯田商工会議所をはじめとする経済団体等の皆さんのご協力をいただきながら実施してきました。

また、医療関係者の皆さんにご協力をいただき医療体制の維持・充実強化に取り組んできました。

◇飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要

弾数	時期	地域の状況	対応概要
第8弾	令和3年5月	令和3年3月末からの第4波により、5月に感染者が増加しものの、同年6月中旬から7月中旬までは、陽性者の発表がない状況が続いた。	これまで実施を控えてきた地域活動の再開を支援し、感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組を強化 <主な事業> ・観光まつり振興の支援 ・観光キャンペーン ・宴会場利用地域交流応援割引 ・成人式抗原検査助成
第9弾	令和3年6月	従前株（アルファ株）から、感染力が強く重症化しやすい変異株（デルタ株）への置き換わりが急速に進み、当地域においても、感染拡大することを懸念	簡易検査キットを活用した水際対策の強化や、感染症の長期化による影響を大きく受ける子育て世帯への生活支援等を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた感染予防対策 ・子育て世帯生活支援特別給付金等給付 ・スクールサポートスタッフ設置
第10弾	令和3年9月	令和3年7月初旬から同年10月初旬にかけての第5波により感染者が増加 8月中旬に感染警戒レベル5が、下旬には飲食店等への営業時間の短縮要請が発出	簡易検査キットを活用したより一層の水際対策の強化や、地域内消費喚起による事業者支援等を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・啓発広告 ・お買い物商品券発行 ・観光関連事業継続応援金事業 ・成人式中止に伴う衣装のキャンセル料等補助

◇飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要（つづき）

弾 数	時 期	地域の状況	対応概要
第11弾	令和4年11月	第5波が収束し感染者数は減少したものの、地域経済への影響は大きく、これまで以上に、感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組の強化が求められた。	飲食店関連事業者や公共交通機関等の事業者を支援するとともに、簡易検査キットの信州の安心なお店への配布等の感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組を強化 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・バス・タクシー事業者への支援金支給 ・飲食店関連事業者支援金交付 ・飯田もっと安心なお店補助金交付 ・信州の安心なお店向け抗原検査簡易キット配布 ・お買いもの商品券給付事業費
第12弾	令和4年2月	変異株（オミクロン株）の急速な拡大により、第6波が到来。長野県にまん延防止等重点措置が適応されるなど、これまでに経験のない感染拡大となった。	住民税非課税世帯、子育て世帯等への生活支援を実施、あわせて、飲食店をはじめとする第6波により大きな影響を受けた事業者への支援を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・自宅療養者や濃厚接触者への買い物支援 ・住民税非課税世帯等に対する給付金給付 ・子育て世帯への臨時特別給付金等の支給 ・第6波対応事業者支援交付金給付 ・事前検査で安心な会食応援

(3) 振り返りと今後の方針について

- 令和3年度の振り返り
 - ・ 医療関係者のご協力により進めてきた体制強化により、ワクチン接種は順調に実施されています。また、水際対策に留まらず、福祉施設や飲食店等への定性簡易検査キットの無料配布や各種イベント時の検査キット活用により、早期発見・早期対処を可能とするなど、一貫した感染予防対策の強化により、最悪の事態として想定した医療崩壊には至らないレベルに感染拡大を抑えることができています。
 - ・ 個人への支援として、国の給付金等を確実に給付することに加え、市独自でも支援金を給付するなどの生活支援を実施しました。
 - ・ コロナ禍で大きな影響を受けた飲食店や宿泊事業者及びその関係事業者を中心に、その時々感染状況や地域経済の状況等を捉えつつ、飯田商工会議所をはじめとする経済団体等の皆さんのご協力をいただきながら経済対策を実施しました。経済団体等からは、新型コロナウイルス感染症の地域経済対策として効果があったとする評価をいただいています。
 - ・ ワクチン接種と検査キット無料配布を2本柱とする感染予防対策と、個人への支援と事業者への支援を2本柱とする経済対策を実施し、感染症対策と地域社会経済活動の活性化の両立、市民の生命と生活を守ることに寄与しています。
 - ・ 令和3年度成人式は、専門家の指導の下、参加者全員の事前検査を行い、式での感染が心配ないことを確認した状況で、市内16の会場において開催しました。また、3月末には、7年に一度開催される「飯田お練りまつり」が実施され、多くの市民が出演・観覧し、地域全体に活力を与えてくれる催しとなりました。様々な感染対策を講じた上で実施したものの、一部で陽性者が確認されるなどの課題や改善点などがありました。これらの取組から、以降に開催を予定するイベントにおいて生かすことができる知見を得ることができました。
- 令和4年度の取組方針
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の感染状況や原油価格・物価高騰等の状況を見定めつつコロナ禍を理由として様々なことが中止・延期されることが常態化した社会から、この環境下でもできることを工夫して行う「with コロナ」の社会へとモードチェ

ンジを進め、社会経済活動の再興を確かなものとしていきます。

- ・新型コロナウイルス感染症が克服されたわけではない状況下では、市民の命と生活を守ることを根底に据えた対策を継続的に実施するため、これまでの取組の中で充実を図ってきた検査体制・医療体制を維持し、3回目のワクチン接種の確実な実施と4回目の追加接種のための体制整備、また、簡易検査キットの無料配布を継続します。
- ・また、コロナ禍で停滞している各種地域行事、集会、お祭りなどの地域の活力を生み出す市民活動の再興を支援します。
- ・さらに、コロナ禍において経済が縮小する中、国際情勢等に起因する原油価格・物価高騰に直面している現状に鑑み、足下では、地方創生臨時交付金を活用しながら直面する原油価格・物価高騰への対応を進めます。さらに中長期的には、国や県の施策を見極めつつ、経済的に厳しい環境に置かれた市民の皆さんや影響を受ける業種の事業者の皆さんに寄り添った対策を講じ、地域内外から稼いだ所得を地域内で循環させる「地域経済循環」の視点を取り入れた仕組みづくりを進めていきます。
- ・「コロナ禍だからできない」から「どうすればできるのか」へのモードチェンジを積極的に進めていきます。

2 事業実績

(1) 概要

	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)
①感染予防対策	16	795,694
②事業者等への支援	24	704,729
③個人への支援	16	2,531,315
④地域活動等への支援	3	61,877
⑤教育支援	5	51,422
合計	65	4,145,037

(2) 事業別実績

- 別紙「事業別実績一覧」をご参照ください。

令和3年度 飯田市新型コロナウイルス感染症対策について

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
R3 4/1 ~ 4/3	0			
4/4 ~ 4/10	4(内飯田市4)	4/9 第16回 本国会議	4/8 全県警戒レベル3、医療警報発令	4/8 まん延防止等重点措置(3府県)
4/11 ~ 4/17	0	4/12 第6回 専門家会議		4/12 まん延防止等重点措置(3都府県)
4/18 ~ 4/24	0		4/19 感染対策強化期間(~5/9)	4/20 まん延防止等重点措置(4県)
4/25 ~ 5/1	5(内飯田市2)	4/26 ワクチン接種開始(施設関係) 4/28 第7回 専門家会議		4/25 緊急事態宣言(4都府県) まん延防止等重点措置(1県)
5/2 ~ 5/8	4(内飯田市3)			
5/9 ~ 5/15	4(内飯田市2)	5/14 3年度第1回緊急経済対策本国会議 第11回 対策本国会議 ワクチン接種開始(高齢者集団)		5/9 まん延防止等重点措置(3道県) 5/12 緊急事態宣言(2県)
5/16 ~ 5/22	7(内飯田市5)	5/17 ワクチン接種開始(高齢者医療機関)	5/21 全県警戒レベル引き上げ(Lv.4)	5/16 緊急事態宣言(3道県) まん延防止等重点措置(3県)
5/23 ~ 5/29	9(内飯田市9)	5/23 第8回 専門家会議		5/23 緊急事態宣言(1県)
5/30 ~ 6/5	2(内飯田市0)	6/3 第12回 対策本国会議 6/4 緊急対策事業第8弾	6/3 全県警戒レベル引き下げ(Lv.3)	6/1 緊急事態宣言(6道県)
6/6 ~ 6/12	0			
6/13 ~ 6/19	0	6/16 緊急対策事業第9弾		
6/20 ~ 6/26	0	6/21 簡易検査キット配布事業(第1弾)開始		6/21 緊急事態宣言(1県) まん延防止等重点措置(10都道府県)
6/27 ~ 7/3	0			
7/4 ~ 7/10	0	ワクチン接種券送付開始(基礎疾患)		
7/11 ~ 7/17	1(内飯田市1)	7/13 ワクチン接種券送付開始(一般)		7/12 緊急事態宣言(2都県) まん延防止等重点措置(4府県)
7/18 ~ 7/24	3(内飯田市2)		7/22 感染対策強化期間(~8/22)	
7/25 ~ 7/31	3(内飯田市1)	7/26 第9回 専門家会議 7/27 第13回 対策本国会議	7/27 全県コロナウイルス注意報 7/30 全県コロナウイルス警報	



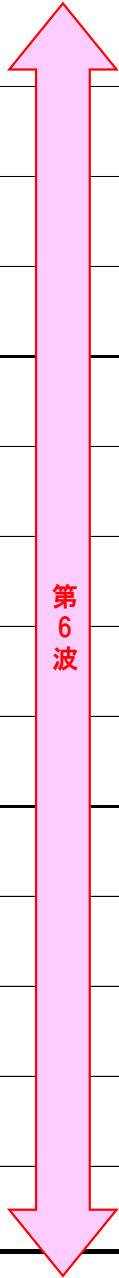
第4波

第5波

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
R3 8/1 ~ 8/7	10(内飯田市9)	8/4 第14回 対策本部会議 簡易検査キット配布事業(第2弾)開始	8/6 全県医療警報	8/2 緊急事態宣言(6都府県) まん延防止等重点措置(5道府県)
8/8 ~ 8/14	21(内飯田市11)		8/13 南信州警戒レベル引き上げ(Lv.4)	
8/15 ~ 8/21	43(内飯田市32)	8/18 第15回 対策本部会議 8/20 第10回 専門家会議	8/19 飯田市警戒レベル引き上げ(Lv.5) 8/20 全県警戒レベル引き上げ (Lv.5)特別警報Ⅱ 全県に医療非常事態宣言	8/20 緊急事態宣言(12府県) まん延防止等重点措置(16道県)
8/22 ~ 8/28	30(内飯田市18)		8/22 飯田市時短要請開始	8/27 緊急事態宣言(8道県) まん延防止等重点措置(4県)
8/29 ~ 9/4	22(内飯田市19)	9/2 第16回 対策本部会議	9/2 飯田市時短要請延長 9/3 集中対策期間(~9/12)	
9/5 ~ 9/11	6(内飯田市1)		9/8 飯田市時短要請終了	
9/12 ~ 9/18	2(内飯田市0)	9/15 緊急対策事業第10弾	9/13 全県医療警報に引き下げ 全県警戒レベル引き下げ(Lv.4) 9/14 全県医療警報解除	9/13 まん延防止等重点措置(2県)
9/19 ~ 9/25	0			
9/26 ~ 10/2	1(内飯田市0)		9/27 南信州圏域警戒レベル引き下げ (Lv.1)	9/30 緊急事態宣言、まん延防止等 重点措置終了
10/3 ~ 10/9	0			
10/10 ~ 10/16	1(内飯田市1)			
10/17 ~ 10/23	1(内飯田市1)			
10/24 ~ 10/30	0	10/29 第17回 本部会議		
10/31 ~ 11/6	0			
11/7 ~ 11/13	1(内飯田市1)	11/10 緊急対策事業第11弾	11/12 感染警戒レベル基準見直(緩和)	
11/14 ~ 11/20	0			
11/21 ~ 11/27	0	11/22 第11回 専門家会議		
11/28 ~ 12/4	0	12/3 第18回 本部会議		
12/5 ~ 12/11	0			
12/12 ~ 12/18	0			
12/19 ~ 12/25	0	12/22 第12回 専門家会議 12/23 第19回 本部会議		
12/26 ~ 1/1	0			



期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
R4 1/2 ~ 1/8	40(内飯田市28)	1/7 第20回 本部会議	1/6 全県警戒レベル引き上げ(Lv.3) 1/8 南信州感染経過レベル引き上げ(Lv.4)	
1/9 ~ 1/15	278(内飯田市198)	1/10 第21回 本部会議	1/9 飯田市感染警戒レベル引き上げ(Lv.5) 1/13 全県に医療警報発出(警戒Lv.4)	1/9 まん延防止等重点措置(3県)
1/16 ~ 1/22	198(内飯田市156)			1/21 まん延防止等重点措置(13都県)
1/23 ~ 1/29	193(内飯田市106)	1/25 第22回 本部会議	1/27 長野県にまん延防止等重点措置適用(警戒Lv.6)	1/27 まん延防止等重点措置(18道府県)
1/30 ~ 2/5	85(内飯田市36)	2/1 緊急対策事業第12弾 2/4~ 専門家会議(紙面による意見徴収) 2/5		
2/6 ~ 2/12	67 (内飯田市32)			
2/13 ~ 2/19	192 (内飯田市125)	2/19 第23回 本部会議		
2/20 ~ 2/26	78 (内飯田市51)			
2/27 ~ 3/5	97 (内飯田市67)	3/5 第24回 本部会議		
3/6 ~ 3/12	86 (内飯田市73)		3/6 長野県のまん延防止等重点措置適用終了(警戒Lv.5又は4)	3/6 まん延防止等重点措置解除(13県)
3/13 ~ 3/19	74 (内飯田市57)			
3/20 ~ 3/26	193 (内飯田市106)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <陽性者数累計> 南信州圏域 2,005名 (内飯田市1,277名) </div>	3/19 対策強化期間(~4/10)	3/21 まん延防止等重点措置解除(18都道府県・全国で解除)
3/27 ~ 3/31	244(内飯田市131)		3/29 全県の医療警報解除 感染警戒レベル基準見直(緩和)	



令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額 (単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
1	飯田市高等教育機関感染症対策支援事業補助金	①感染予防対策	—	当初	単	②結いターン移住定住推進室	●市内高等教育機関において、新型コロナウイルス感染症対策を講ずることにより、感染拡大を防ぐ。 ●対象：市内に存する高等教育機関（学校教育法に定める私立学校である短期大学及び専修学校） ●高等教育機関が、県外出身の在校生に対して行った感染確認検査補助に係る経費を補助	22	22	0	0	0	0	22	0	●飯田市高等教育機関感染症対策支援事業補助金 ・実施期間：4/1～4/30（1回目） 補助件数：2人 事業費：12,000円 ・実施期間：10/1～10/31（2回目） 補助件数：3人 事業費：9,410円	●専門性の高い人材の育成、定着に多大な貢献をいただいている市内高等教育機関において、感染確認検査の実施を後押しすることで、感染拡大防止に対する意識の啓発につながった。	ふるさと基金
2	手洗器自動水栓工事	①感染予防対策	—	8号	単	⑤福祉課	●福祉企業センターにおいて、利用者の感染症対策のため、手洗器を自動水栓化する。	700	0	0	0	0	0	700	●トイレ手洗器自動水栓化工事費 (業者見積による) 今宮福祉企業センター 118,800円 上久堅福祉企業センター 214,500円 鼎福祉企業センター 129,800円 上村福祉企業センター 89,320円 南信濃福祉企業センター 146,696円	●非接触の手洗い自動水栓化により、新型コロナウイルス感染症への感染対策は図れた。		
3	民間保育所等感染拡大防止対策事業補助金	①感染予防対策	—	当初8号	補	⑥子育て支援課	●民間保育所の感染防止に係る対策経費を補助(保育対策総合支援事業費補助金)	11,998	6,000	6,000	0	0	0	5,998	●民間保育所等感染拡大防止対策事業補助金 ・対象施設26園(私立16園、認定こども園7園、事業所内保育所3園) ・事業費 11,998千円 ・実施期間令和3年4月1日～令和4年3月31日	●園内の清掃や消毒のための消耗品購入、おもちゃ除菌保管庫、空気清浄機の設置を実施するための補助金を交付したことで、安全安心な保育実施及び保育環境が整った。	(国)保育対策総合支援事業補助金(1/2)	
4	公立保育所感染症対策事業	①感染予防対策	—	当初	単	⑥子育て支援課	●公立保育所における感染症対策を徹底し、園児が安心安全に活動できるようにする。 ●対象：市内公立保育所 ●公立保育所における感染症対策等に必要な消耗品等の購入を支援	10,860	7,580	3,280	4,300	0	0	3,280	●公立保育園 16園 ●事業費 4,300千円 (消耗品3,611千円 備品購入費689千円) 6,560千円 (人件費6,043千円 消耗品517千円)	●園内の清掃や消毒のための消耗品購入、おもちゃ除菌保管庫、空気清浄機の設置を実施したことで、安全安心な保育実施及び保育環境が整った。	・6,560千円 (国)保育対策総合支援事業補助金(1/2)	
5	オンライン会議等の整備事業	①感染予防対策	—	8号	単	⑦子ども発達センターひまわり	●新型コロナウイルス感染症対応における、オンライン会議等の整備	499	499	0	0	0	499	0	●LAN配線、ノートパソコン、無線LANアクセスポイント整備など	●リモートで研修や会議等を実施できることにより、感染を心配することなく保護者との情報支援が可能となり、コロナ禍であっても質を下げることなくサービスを提供することができた。	(雑)児童発達支援給付費負担金	
6	地域外来・検査センター運営事業	①感染予防対策	—	当初	補	⑧保健課	●検査実施により感染拡大や重症化の防止をする。 ●対象：飯田下伊那地域住民 ●飯田・下伊那圏域のPCR検査会場として、地域外来・検査センターを運営。検査に要する自己負担分を圏域に居住するものについては市町村が負担	42,337	42,021	0	0	14,435	0	27,586	316	●検査体制 飯田医師会と、病院の協力により1日18件程度の検体採取を実施 ●検査数 1,185件 ●飯伊地域に居住する人については、市町村が自己負担分(1,800円程度)を負担	●その日に実施した検査結果を、その日のうちに出すことで、感染拡大防止や重症化予防につながった。	(県)地域外来・検査センター事業委託金 (そ)核体検査業務委託事業収入
7	新型コロナウイルスワクチン接種事業	①感染予防対策	第7弾 第9弾 第11弾	2-3 繰越 3号 9号	補	⑧保健課	●ワクチン接種により新型コロナウイルスの感染拡大防止と重症化予防を図るため、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を実施する。	505,838	2,486	0	0	0	2,486	503,352	●接種体制 コールセンターの設置 4月～初回(1・2回目)接種 4月～追加(3回目)接種 12月～ ●接種実績(3/28VRS入力値) 1回目接種 81,234人 2回目接種 80,730人 3回目接種 39,499人	●12歳以上の市民の約9割に対して、初回(1・2回目)接種を完了した。 ●新型コロナウイルスの感染拡大防止や重症化の予防につながった。	(国)感染症ワクチン接種負担金 (国)感染症ワクチン接種体制確保事業補助金 (そ)感染症予防接種負担金	
8	感染症検査助成事業	①感染予防対策	—	当初	補	⑧保健課	●検査実施により感染拡大や重症化の防止をする。 ●対象：市内在住高齢者、基礎疾患を有する方、介護・医療従事者 ●抗原定量検査費用の一部助成	3,035	723	723	0	0	0	2,312	●検査件数 高齢者・基礎疾患がある方 241件 介護医療従事者等 418件 ●自己負担額 高齢者・基礎疾患がある方 1回2,000円/人を年2回まで 介護医療従事者等 1回4,000円/人を年2回まで ●令和4年1月より、介護医療従事者に保育従事者も追加	●抗原定性検査以上の結果が必要な場合に、この検査を受けることで、出動条件が整ったり、感染拡大防止につながった。	(国)疾病予防対策事業費等補助金	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額（単位：千円）						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
9	信州の安心なお店向け抗原検査簡易キット配布事業	①感染予防対策	第11弾	7号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスの感染の早期発見により感染拡大を防止する。 ●対象：市内に事業所等を有する中小企業者等 ●簡易検査キットを配布 	21,706	16,882	0	16,882	0	0	0	4,824	<ul style="list-style-type: none"> ●配布対象事業者数293事業所 ●検査キット配布数24,579個 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業者へ簡易検査キットを配布することにより、来場者名簿を義務づけ、感染拡大の防止や従事者のセルフチェックの意識を向上することができた。 	
10	新型コロナウイルス感染症感染防止啓発広告啓発事業	①感染予防対策	— 第10弾	当初6号 11号	単	⑮危機管理課 (危機管理室)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大期における予防啓発 ●新聞、折込チラシ、各種情報誌、WEB広告掲載等 	6,567	4,296	0	4,296	0	0	2,271	<ul style="list-style-type: none"> ●対象 市民 ●事業費 6,248千円 ●新聞、情報誌等種媒体への広告掲載、Web広告、ポスター作製450枚、チラシ900枚 ●実施期間 5月（大型連休前）、7月（盆前）、8月（飯田市に感染警戒レベル5発出）、12月（年末年始前）、1月（飯田市に感染警戒レベル5発出、長野県にまん延防止等重点措置適用）、3月（大規模イベント・年度末） 	<ul style="list-style-type: none"> ●紙媒体だけでなく、WEB広告等を利用することで、より広い年齢層に感染予防の意識啓発をすることができ、意識の醸成につながった。 		
11	簡易検査キットを用いた感染予防対策事業	①感染予防対策	第9弾 — 第10弾 — 第11弾 — 第12弾	2号 4号 6号 7号 11号 12号	単	⑮危機管理課 (危機管理室)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染拡大地域からのウイルスの持込みを防ぐ水際対策及び感染拡大を防止する。 ●対象：希望者（飯田市内に住所を有する者又は飯田市内の事業所に勤務する者）で次のいずれかに該当する方 ・感染拡大地域との往来があった者（圏域外勤務者含む） ・冠婚葬祭等により、感染拡大地域から来飯する親戚等 ・倦怠感などがあるものの、診療所等での受診を迷っている方 ・近くに陽性者が発生したものの、濃厚接触者と判断されず検査対象外となった者 ●簡易検査キットを配布し、市域内において積極的に検査を行う。 	182,874	120,247	0	120,247	0	0	62,627	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易検査キット配布数 ・市民配布：162,491個 ・社会福祉施設等配布：25,730個 	<ul style="list-style-type: none"> ●水際対策としての有効性 ・圏域外との往来等による、無症状の陽性者や発症前の感染者を感知し、早期に隔離することで地域内の感染拡大を防止した。【アンケート意見】 ・キットで検査していなければPCR検査を受けるのはもっと遅くなった。 ●感染拡大防止としての有効性 ・1月以降の感染爆発の際には、陽性者が確認された社会福祉施設等に早急に検査キットを配布し接触者の陽性確認を行うことで、感染拡大を防止した。 		
12	災害対策備蓄事業	①感染予防対策	第9弾	3号	単	⑮危機管理課 (危機管理室)	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金を活用し、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として必要となる物品を購入 	5,000	5,000	0	0	0	5,000	0	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易用テント、防護マスク、フェイスシールド、ソーシャルディスタンスチャッカー、飛散防止透明パーテーション、足踏み式消毒液スタンド、消毒液、ニトリルグローブ 	<ul style="list-style-type: none"> ●避難所に必要な感染症対策用品の設置により、コロナ禍での災害の備えを進めることができた。 	(そ) 寄附金	
13	災害対策備蓄事業	①感染予防対策	—	8号	単	⑮危機管理課 (危機管理室)	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金を活用し、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として必要となる物品を購入 	30	30	0	0	0	30	0	<ul style="list-style-type: none"> ●ウェットティッシュ（150枚入112個、替替用112個） 	<ul style="list-style-type: none"> ●避難所に必要な感染症対策用品の設置により、コロナ禍での災害の備えを進めることができた。 	(そ) 寄附金	
14	文化施設の感染拡大予防事業	①感染予防対策	—	5号	補	⑱文化財保護活用課	<ul style="list-style-type: none"> ●来館者に安心して来館・観覧・利用いただくため、施設改修、備品購入等により、新型コロナウイルス感染症対応を行ったうえで事業運営を行う。 	486	486	243	243	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●感染症対策のための施設改修 トイレ洗面所の自動水洗化 352千円 ●来館者の体調確認のための備品購入 非接触式体温検知器 86千円 ●感染症対策消耗品 消毒薬、手袋、ペーパー等の購入 49千円 ●補助金対象期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日 	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレ洗面所の自動水洗化により、蛇口に触れることなく手洗いができるようになり、接触による感染リスクが減少した。 ●入口に体温検知器を設置したことにより、入館時に来館者・職員の体調確認ができるようになり、感染リスクが減少した。 ●館内の施設及び利用者・職員の手指等の消毒が徹底できた。 ●フェイスシールドによる飛沫対策ができ、安心して講座等に参加できる環境が整った。 	(国) 文化財保護補助金	
15	文化会館施設整備事業	①感染予防対策	—	8号	補	⑳文化会館	<ul style="list-style-type: none"> ●文化会館における感染対策用改修工事、備品等の購入 	957	478	478	0	0	0	479	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレ自動センサー化工事、来館者体温測定用サーマルカメラ、便座除菌クリーナー取替修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレ洗面所の自動水洗化により、蛇口に触れることなく手洗いができるようになり、接触による感染リスクが減少した。 ●入口に体温検知器を設置したことにより、入館時に来館者・職員の体調確認ができるようになり、感染リスクが減少した。 	(国) 文化芸術振興費補助金(1/2)	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
16	図書館管理・運営事業	①感染予防対策	—	8号	単	⑪中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ●これまで市内施設原則休館の例外として開館を続けてきた図書館において、利用者および職員の感染防止対策のさらなる徹底と、それに伴う業務の変化に柔軟に対応して、円滑な図書館サービスの提供をさらに進めていく。 ●対象：図書館利用者および図書館職員 ●図書館における感染防止対策備品の購入 	770	0	0	0	0	0	0	770	<ul style="list-style-type: none"> ●飛沫防止アクリル板設置 中央5台 162,800円 ●ブックトラック、中央2台 191,070円 ●来館者用体温測定器 中央・県・上郷計3台 415,250円 	<ul style="list-style-type: none"> ●中央図書館カウンターにおける飛沫防止対策をビニールシートからアクリル板に変えることで、耐久性の向上および視界良好となり、利用者、職員共にカウンターでのやり取りを安心してできるようになった。 ●コロナ禍において、館内滞在時間制限による予約本の需要増や、返却本の消毒作業により、カウンター内に取り置く本が急増して山積みになるなど業務環境が悪化してきていた中で、可動式で複数段あり大型本も収納できるブックトラックを導入することにより、日々の業務量に合わせたカウンター内の環境改善を図ることができた。 ●体温測定機については、警戒レベル5になった時に休館施設から借用して設置してきたが、今回の導入により、本庁舎の運用と合わせてレベル4以上の設置が可能となった。 	
17	文化施設の感染拡大予防事業	①感染予防対策	—	当初5号	補	⑫美術博物館	<ul style="list-style-type: none"> ●来館者に安心して来館・観覧・利用いただくため、施設改修、備品購入等により、新型コロナウイルス感染症対応を行ったうえで事業運営を行う。 	2,038	2,192	1,174	1,018	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●感染症予防対策 館内トイレ自動水洗化工事979千円 備品(AI体温検知システム1台197千円、WEB講座用PC1台110千円、可動式飛沫防止アクリルパーテーション2台111千円)418千円、 委託料(館内消毒1,650円×215時間)354千円 ●開館日(4月～3月):263日 ●来館者数(4月～3月):36,790人 	<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年度は、菱田春草没後110周年特別展の開催など多くの来館者・観覧者がある中で、重点的に感染予防対策を行い、多くの方に安心して利用いただくことができた。 <対策内容> トイレ水洗自動化、 館内消毒(1時間以上/日)の徹底、 来館者用消毒薬等の設置(館内14箇所および柳田館・日夏館)、サーマルカメラおよび手持ち非接触性体温計での検温の徹底、 飛沫防止用アクリル板の設置(学習室・市民ギャラリー)等 	(国)文化芸術事業費補助金 *国庫補助対象期間R3.1.8～R4.1.30のため、国庫補助額にはR2年度事業費分を含む 館内トイレ自動水洗化工事979千円 備品(AI体温検知システム1台197千円、WEB講座用PC1台110千円、可動式飛沫防止アクリルパーテーション2台111千円)418千円、委託料(館内消毒1,650円×215時間)355、 コロナウイルス対応消耗品286
18	飯田市バス・タクシー感染症拡大防止支援金交付事業	②事業者等への支援	第11弾	7号	単	①リニア推進課	<ul style="list-style-type: none"> ●不特定数の人が利用する公共交通での感染症拡大防止への取組を支援する ●対象：飯田市内に本店等を有する交通事業者、運送法第3条第1号の各項に該当するもの交通事業者が行う感染防止対策 ●交通事業者のバス・タクシーの保有台数に応じた支援金の支給 	10,020	10,020	0	10,020	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●支給対象事業者数 9社 ●支援金額 10,020千円 ・乗車定員11人以上のもの1台あたり10万円74台 7,400千円 ・乗車定員11人未満のもの1台あたり2万円131台 2,620千円 ●実施期間 R3.11.15～R4.1.31 	<ul style="list-style-type: none"> ●通勤・通学・通院など、市民生活に必要な不可欠な公共交通機関の安全・安心の維持、確保のため、業種別ガイドラインを踏まえた感染症拡大防止に向けた取組を支援することができた。 	
19	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	④ゼロカーボンシティ推進課	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	12	0	0	0	0	0	0	12	<ul style="list-style-type: none"> ●飯田市21世紀環境共生型モデル住宅 休園期間：8/20～9/12、1/9～3/6 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	
20	地域子育て支援拠点事業	②事業者等への支援	—	8号	単	⑥子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ●地域子育て支援拠点施設における新型コロナウイルス感染症対策及びICT化の強化 ●利用者及び事業者の感染防止対策として、消耗品、備品および情報機器の整備 ●対象：地域子育て支援拠点事業者 ●感染症対策となる消毒などの消耗品や備品、研修や会議がオンラインで受講、利用者の退出入管理などのICT化の導入 	3,125	2,082	1,041	0	1,041	0	0	1,043	<ul style="list-style-type: none"> ●地域子育て支援拠点事業補助金 ・感染症対策支援事業 補助対象事業者9者、補助金額2,121千円 ・ICT推進事業 補助対象事業者3者、補助金額1,004千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費および新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に必要な経費として、消耗品等購入の補助を行った。また、利用児童等の入退館の管理や、オンライン会議やオンラインを活用した相談支援に必要なICT機器の導入等の環境整備に係る経費として、希望する事業者に補助を行った。 ●消耗品や備品等の購入補助を行ったことで、警戒レベルが高く休館をしていた事業者も、事業を継続して実施できるようになった。 	(国)子ども・子育て支援交付金(1/3) (県)子ども・子育て支援事業交付金(1/3)

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
21	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑧保健課	<ul style="list-style-type: none"> 一時中止となった指定管理業者への支援 対象:指定管理事業者(飯田健康温泉) 指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	10,503	0	0	0	0	0	0	10,503	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進施設ほっ湯アップル 休業期間:8/20~9/12、1/9~3/9 	<ul style="list-style-type: none"> 休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	
22	新型コロナウイルス対策資金(中小企業金融対策事業)	②事業者等への支援	第1弾	1号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業に対し、保証料補助及び利子補給を継続的に実施し、資金繰りを支援する。 保証料の全額及び当初12か月分の支払利子を補助 	117,857	116,088	0	116,088	0	0	0	1,769	<ul style="list-style-type: none"> 制度資金概要 貸付限度額:50,000千円 対象:設備投資、運転資金 年利0.8% 貸付期間10年以内(据置2年) 中小企業振興資金保証料 期間:4/1~12/31 件数:239件 保証額:2,815,320千円 保証料:102,082,052円 中小企業振興資金利子補給金 期間:4/1~3/31(令和4年度も継続) 件数:187件 利子補給金額:15,774,231円 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス対策資金は、239件、2,815,320千円(平均約11,780千円/件)の利用があり、保証料102,082,052円(平均約427,122円/件)を補助することにより資金繰りの支援ができた。 利子補給は、申請のあった187件、15,774,231円(平均約84,355円/件)を補助することにより資金繰りの支援ができた。 新型コロナウイルス対策資金について、長野県信用保証協会や市内金融機関からは、中小企業の資金繰り支援として有効な手段であるとの評価をいただいている。 	
23	雇用調整助成金申請支援事業	②事業者等への支援	—	当初5号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策として国が実施している雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金を申請しやすい環境とすることで、市内の雇用の継続を図る。 対象:市内の従業員数10人未満の事業者 雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金の申請に係る社会保険労務士への費用の補助 	4,206	3,076	0	3,076	0	0	0	1,130	<ul style="list-style-type: none"> 交付決定事業者数46件 補助対象事業者数34件 交付金額3,076千円 	<ul style="list-style-type: none"> 雇用調整助成金等の申請を支援することにより、国の制度の活用が促進され、一定の雇用の継続を支援することができた。 	
24	飯田市飲食店関連事業者支援交付金	②事業者等への支援	第11弾	7号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店等と取引がある中小事業者等の事業継続を支援する。 対象:時短休業要請の対象となる飲食店等と日常的に取引がある事業者又は飲食店の事業者で、休業協力金(県)、特別応援金(県)、観光関連事業継続応援金(市)の対象とならない事業者 飯田市飲食店等関連事業者緊急支援金の支給 	5,326	5,326	0	5,326	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 支給対象事業者数22件 支援金額4,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 酒類販売店や食料品卸小売業などの飲食店等関連事業者に対して、迅速な支援をすることができた。 全業種を対象に50%以上売上が減少した事業者への県の給付金事業(特別応援金第2弾)が同時期にあり、市内の飲食店関連事業者約30事業者が受給している。 	
25	信州飯田もっと安心なお店補助金	②事業者等への支援	第11弾	7号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 対面による商品の販売やサービスの提供を行う市内の事業者が取り組む感染対策に対し補助金を交付し、大規模感染リスクの低減を図る。 対象:市内に事業所を構える「信州の安心なお店」の認証店 感染対策強化補助金の支給(消耗品や備品等を購入及び設置した経費の一部) 	18,356	18,356	0	18,356	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 支給対象事業者数230件 支援金額17,468千円 	<ul style="list-style-type: none"> 信州の安心なお店について、長野県の感染対策とあわせて換気をはじめとした感染防止対策を支援することができた。 信州の安心なお店の登録店が要件となり、登録を促進することができ、事業者への意識づけとなった。 	
26	第6波対応事業者支援交付金	②事業者等への支援	第12弾	12号	単	⑨産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店に10万円を定額交付 第6波の大きな影響を受けたと想定される業種に対象を絞り、10万円を交付 	71,929	71,929	0	0	71,929	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店等事業継続支援金717件 交付決定額71,700千円 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス(第6波)の著しい影響を受けた飲食店等の事業者に対し、迅速な支援を講じることができた。 第6波対応事業継続支援金事業は、国の事業復活支援金の受給が対象要件となっており、国の支援金の広報を合わせて行うことにより制度活用の促進につながっている。 	(県)第6波対応事業者支援交付金
27	長野県農業共済組合運営事業補助金	②事業者等への支援	—	当初	単	⑩農業課	<ul style="list-style-type: none"> 農業者の努力では避けられない様々なリスクによる収入を補償する収入保険制度への加入を促進し、農業経営の安定を図る。 対象:飯田市内で農業を営む専業農家 農業者が支払った収入保険料の30%を補助 	915	915	0	915	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 収入保険加入者数 39名 保険料総額 3,051,883円 補助金額 915,547円 	<ul style="list-style-type: none"> 収入保険の保険料の支援は令和3年度より創設。青色申告が加入要件のため、利用しにくい面もあるが、制度の周知を行い一定の利用があった。 新型コロナウイルス感染症をはじめ、農業者の努力では避けられない突発的な収入減少に対する支援としては、収入保険への加入支援は有効な手段であると評価している。 支援を継続して行うことで継続加入及び新規加入に繋がり、令和4年度の加入者数は54名と加入促進に一定の効果があった。 長野県農業共済組合は、県下で「3,200経営体の加入」を目指している。農業者も収入保険への関心が高まっているが、加入者負担が大きく加入に躊躇する方も多く、行政からの支援の効果は高いとの評価を得ている。 	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急 対策	補正	補助 ・ 単 独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額 (単位: 千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象 事業費	一般財源							その他	
										国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債					
28	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑪林務課	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大により市有施設の休業要請をした指定管理者への休業補償を行う。 ●対象：野底山森林公園指定管理者（上郷地域まちづくり委員会） ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	87	0	0	0	0	0	0	87	<ul style="list-style-type: none"> ●野底山森林公園 休館期間：8/20～9/12、1/12～3/6 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	
29	消費喚起型クーポン事業	②事業者等への支援		2-3 繰越	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ●感染症の影響を大きく受けている宿泊事業者及び観光事業者の支援するため、宿泊割引や独自の観光クーポンの発行による消費喚起を促す。 	789	0	0	0	0	0	789	<ul style="list-style-type: none"> ●宿泊割引、飲食施設利用補助、来訪者へのガソリンチケットの提供等（令和2年度実施分を含む） ●宿泊割引対象：4,273泊分 ●飲食割引補助（焼肉含む）：19,734枚 ●給油割引券：592枚 ●総補助額：30,016,637円 	<ul style="list-style-type: none"> ●本事業の実施により、クーポンで宿泊施設等の利用が促され、各事業者への経済的な支援に関して一定の効果が見られた。 		
30	飯田市支えあい市内観光キャンペーン (緊急経済対策事業)	②事業者等への支援	第8弾	1号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大により旅行者が減少し影響を受けている市内の宿泊施設や観光関連事業者を支援する。 ●対象：新型コロナ対策推進宣言をしている市内の宿泊事業者、飲食店、公共交通事業者、観光関連事業者 ●観光クーポン券を付けた宿泊割引クーポン券の発行 	19,621	19,385	0	11,335	0	8,050	236	<ul style="list-style-type: none"> ●クーポン発行枚数 宿泊クーポン券 15000円券 500枚、10000円券 1110枚、5000円券 680枚 観光クーポン券 観光お楽しみ券(土産・観光農園・体験施設) 3900枚、飲食・乗り物券 3900枚 ●クーポン券販売数 宿泊クーポン券 15000円券 500枚、10000円券 717枚、5000円券 286枚 観光クーポン券 観光お楽しみ券 2720枚、飲食・乗り物券 2720枚 ●クーポン券利用状況 宿泊クーポン券 15000円券 493枚 7395000円 (97.8%)、10000円券 696枚 6960000円 (97.0%)、5000円券 263枚 1315000円 (91.9%) 観光クーポン券 観光お楽しみ券 2206枚 1103000円 (81.1%)、飲食・乗り物券 2634枚 1317000円 (96.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> ●本事業の実施により、販売されたクーポンで宿泊事業者、観光関連事業者、飲食事業者の利用が促され、各事業者への経済的な支援に関して一定の効果が見られた。 ●対象者を飯田市内在住者に限定したことにより、利用者及び事業参加事業者双方が新型コロナの感染リスクを心配することなく、安心安全に事業を展開することができた。 	(そ) 宿泊割引クーポン販売収入	
31	宴会場利用地域交流応援割引 (緊急経済対策事業)	②事業者等への支援	第8弾	1号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、会食を伴う会合の減少に影響を受けている宿泊事業者や飲食事業者を支援する。 ●対象：営利を目的としない市内地域団体等 ●市内の宿泊・飲食事業者の会議ができる場所を10名以上で利用して会食を開催し、あわせて、終了後にテイクアウト弁当等をその宿泊・飲食事業者から購入した場合の費用の半額を補助 	4,396	4,341	0	4,341	0	0	55	<ul style="list-style-type: none"> ●利用申請団体 208団体 内実施団体 167団体 ●申請人数 3299名 内実施人数 3011名 ●補助額 4,340,761円 事業予算 6,000,000円 消化率 72.4% 	<ul style="list-style-type: none"> ●当初テイクアウトに限定していた事業の制限を緩和して、会議後の飲食も対象としたことにより、事業の利用が進み、地域内の人的交流が促進されるなど一定の効果があった。 ●事業の開始にあたり想定していた、まちづくり員会、公民館、町内会等の地域自治組織による利用が多く、地域内のつながりを再確認する場の提供に効果があった。 		
32	観光関連事業継続応援金事業	②事業者等への支援	第10弾	6号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大により売上が減少している市内観光関連事業者を支援する。 ●対象：市内に本店又は事業所を有する観光関連事業者 ●観光関連事業継続応援金の支給 	22,537	22,537	0	22,537	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●申請件数 70件 ●支給件数 70件 (法人48件、個人事業主22件) ●支給金額 21,996,877円 (法人18,045,457円、個人3,951,420円) 	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス（第5波）により特に大きな影響を受けた観光関連事業者に対する経済的支援を迅速に講じることができた。 	
33	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	5,096	0	0	0	0	0	5,096	<ul style="list-style-type: none"> ●保健保養施設 休館期間：8/20～9/12 補償額：132,000円 休館期間：1/11～3/6 補償額：23,129円 ●山本都市農村交流促進施設 休館期間：8/20～9/12 補償額：1,817円 ●大平宿生活体験施設 休館期間：8/20～9/12 補償額：67,559円 ●天龍峡温泉交流館 休館期間：8/21～9/12 補償額：210,745円 休館期間：1/10～3/6 補償額：331,730円 ●上村各観光施設 休館期間：8/20～9/12 補償額：2,746,995円 休館期間：1/9～3/6 補償額：328,214円 ●南信濃各観光施設 休館期間：8/20～9/12 補償額：1,935,233円 休館期間：1/9～3/6 補償額：3,920,389円 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 		

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額 (単位: 千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
34	テイクアウト・地域内経済循環支援事業	②事業者等への支援	第7弾	2→3繰越	単	⑫商業観光課 (商業・市街地活性化課)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店等を支援し、地域消費を喚起するためプレミアム割引クーポンを発行する。 ●対象: 住民等、対象施設: 市内の事業者 ●飲食店対象テイクアウト割引券 ・500円割引券を全市民に2枚配布 全業種対象割引券 ・500円割引券を全市民に4枚配布 	244,710	239,529	0	239,529	0	0	0	5,181	<ul style="list-style-type: none"> ●クーポン券配布部数 99,557セット (597,342枚) ●利用期間 テイクアウト割引券 令和3年3月1日～令和3年4月30日 ささえあい割引券 令和3年3月25日～令和3年6月30日 ●利用者 市民全員 ●換金枚数 484,371枚 (82.4%) ●換金金額 242,186千円 ●登録店舗数 1,039店舗 (テイクアウト券: 325店舗) (ささえあい券: 714店舗) 	<ul style="list-style-type: none"> ●売上が上がった事業者が約47%、変わらなかった事業者が約51%と概ね半数の事業者の売上増加につながり、また多くの事業者の売上を維持することができたと考えられる。 ●加盟店へのアンケート結果から、飲食店の約68%が「テイクアウト割引券に加え、ささえあい割引券でもテイクアウトの利用があった」と回答しているため、新型コロナの影響が特に大きかった飲食業への売上向上・維持につながったと考えられる。 	
35	お買い物商品券事業	②事業者等への支援	第10弾	6号	補	⑫商業観光課 (商業・市街地活性化課)	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症拡大により、大きな影響を受けている市内事業者を応援するため、消費喚起を図るとともに、地域内経済循環の下支えを促進する。 ●対象: 飯田市民及び事業者 ●商品券配布に係る商工会議所への補助金 	139,660	139,660	0	31,860	107,800	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●商品券発行部数 100,000冊 ●使用期間 令和3年11月1日(月)～令和4年1月31日(月) ●販売合計冊数 98,957冊 1次販売 67,495冊 2次販売 31,462冊 ●換金枚数 682,904枚 (98.6%) ●換金金額 341,452千円 ●加盟店舗数 1,036店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ●加盟店へのアンケート結果から売上が増えた事業者は43.9%、変わらなかった事業者が52.0%となり、半数近い事業者への売上増加につながり、多くの事業者への売上維持につながることができたと考えられる。 ●また、加盟店へのアンケート結果より、今後の経済支援策として、「消費喚起事業」を求める事業者が最も多いことから、本事業が消費喚起及び事業者支援につながったと考えられる。 	(県)特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金
36	事前検査で安心な会食応援事業	②事業者等への支援	第12弾	12号	単	⑫商業観光課 (商業・市街地活性化課)	<ul style="list-style-type: none"> ●感染拡大を防止するとともに、宴会に向けた行動を緩和するため、10人以上の宴会開催者に簡易検査キットを事前に配布 	2,573	2,573	0	0	2,573	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●抗原定性検査用簡易キット 650円×1,040個 = 676千円 事業運営業務委託料 1,382千円 事務費 507千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度へ繰越して事業実施中のため、成果及び効果の検証は今後実施予定。 	(県)第6波対応事業者支援交付金
37	企業誘致推進事業	②事業者等への支援	第9弾	3号	補	⑬工業課	<ul style="list-style-type: none"> ●企業や事業者、人材をこの地域に呼び込み、地域課題の解決や関係人口の増加につなげるため、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に意識・行動の変容がみられることを踏まえて、サテライトオフィス等の誘致と事務所開設を支援する。 ●対象: 市外の事業者 ●対象施設: エス・バード ●オフィス用改修、サテライトオフィス誘致支援事業委託、お話し入居支援補助金の交付等を実施する。 	21,149	20,092	15,862	4,230	0	0	0	1,057	<ul style="list-style-type: none"> ●ハード事業 エスバード・インキュベーション室改修工事 13,494円 ●ソフト事業 進出企業数2社 	<ul style="list-style-type: none"> ●製造業のDXに向けた取り組みの開始を地域内へ周知したことをきっかけに、地域内企業主導によるワーキンググループの立ち上げにつながった。 ●エス・バードインキュベーション室の空きが少なくなっていたが、本事業により増設及び什器等の備品を整備することができ、見学を行った企業の進出につながった。 ●地方創生に関心のある企業とのマッチングイベント参加に向け、サテライトオフィス誘致に関する研修、地域分析などを行うことでより地域の強みが明確となった。 	
38	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑭土木課	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	412	0	0	0	0	0	0	412	<ul style="list-style-type: none"> ●平成記念かざこし子どもの森公園 221千円、休館期間: 8/20～9/12 ●飯田市立動物園 191千円、休館期間: 8/20～9/12 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	
39	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑰生涯学習・スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ●利用料減少による休業等補償 ●対象: 指定管理者 ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 市民プール及び運動公園プール 休館期間: 8/20～9/12 	450	0	0	0	0	0	0	450	<ul style="list-style-type: none"> ●運動公園プール、市民プール ●休館期間: 8/20～9/12 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により利用料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	
40	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号	単	⑱文化財保護活用課	<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 	34	0	0	0	0	0	0	34	<ul style="list-style-type: none"> ●小笠原資料館 休館期間 8/20～9/12 9,213円 1/12～3/6 24,433円 	<ul style="list-style-type: none"> ●休業により入館料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。 	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)			
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源	
41	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	②事業者等への支援	—	8号 14号	単	文化会館	●指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	966	0	0	0	0	0	0	0	966	●川本喜八郎人形美術館 休館期間: 8/20~9/12 及び1/11~3/6	●休業により入館料収入が減少したものの、休業等補償を行うことで、経営の安定を図ることができた。 ●新型コロナウイルス感染症が拡大する中、施設を休業することでクラスターの発生を抑制でき、従業員や利用者の安全を図ることができた。	
42	飯田市新生児育児応援支援金事業	③個人への支援	第3弾	2~3 繰越当初	単	③市民課	●特別定額給付金の対象とならない基準日以降に生まれた方に対し、市独自の支援金を給付することで、新生児育児応援支援金の活用を促進し、で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、子どもが生まれた世帯の出産又は育児への心理的負担を緩和し、地域にとっても大切な子どもの健やかな成長を応援するために経済的な支援につなげる。 ●対象: 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した保護者 ●新生児育児応援支援金50,000円/人の支給	2,400	0	0	0	0	0	0	2,400	●対象者数 新生児 48名 交付対象者 48名 ●支給実績 支給金額 2,400千円	●国の特別定額給付金の対象とならない基準日以降に生まれた方全員(48名) 令和3年4月2名及び以降の出生者46名)に対し、市独自の支援金を給付した。 ●これにより、国からの給付金を受けることができなかった方のコロナ禍で大きくなってきている出産又は育児に係る経済的な不安を解消することができた。		
43	新型コロナ生活困窮者自立支援金事業	③個人への支援	—	5号	単	⑤福祉課	●総合支援資金の再貸付が終了したなど、さらなる貸付を利用できない世帯に対する給付金の支給	9,300	7,500	7,500	0	0	0	0	1,800	●申請件数 57件 ●事業費 9,300,000円 ●実施期間 R3.7.1~ (R4.4.26時点 申請期限R4.8.31) 単身世帯: 18万円(6万円×3月) 2人世帯: 24万円(8万円×3月) 3人以上世帯: 30万円(10万円×3月)	●就労による自立を図り生活再建への効果をあげた。また、自立が困難な場合には、生活保護制度についても案内することにより、生活困窮状況の改善を図ることができた。	(国)感染症生活困窮者自立支援金支給事業事業費交付金	
44	お買いもの商品券事業(住民税非課税世帯配布分)	③個人への支援	第10弾	6号	単	⑤福祉課	●新型コロナウイルス感染症拡大により、生活に困窮する世帯を生活支援をする。 ●対象: 住民税非課税世帯 ●お買いもの商品券を市内の住民税非課税世帯に配布 ●商工会議所実施事業への補助金の交付	35,099	35,062	0	35,062	0	0	0	0	37	●クーポン券配布部数 16,471冊(98,826枚) ●換金枚数 97,450枚(98.6%) ●換金金額 48,725円 ●登録店舗数 1,036店舗	●低所得者の生活支援及び地域の個人消費の喚起を図ることを目的として「お買いもの商品券」を市内の住民税非課税世帯に2冊配布した。 ●年末のお金が必要な時期に使用できるクーポン券の配布により、生活支援を実施することができた。	
45	お買いもの商品券給付事業費	③個人への支援	第11弾	7号	単	⑤福祉課	●コロナ禍による灯油等の価格高騰への生活支援のため、「お買いもの商品券」を市内の住民税非課税世帯に1冊配布	25,124	25,124	0	25,124	0	0	0	0	0	●クーポン券配布部数 16,471冊(98,826枚) ●換金枚数 97,450枚(98.6%) ●換金金額 48,725円 ●登録店舗数 1,036店舗	●低所得者の生活の支援及び地域の個人消費の喚起を図ることを目的として「お買いもの商品券」を市内の住民税非課税世帯に2冊配布した。 ●生活支援として、年末のお金がかかる時期に使用できたため生活の支援及び個人消費の喚起に効果があった。	
46	感染症関連買いもの支援事業	③個人への支援	第12弾	12号	単	⑤福祉課	●自宅療養となった方や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされている方の困りごと相談窓口の設置及び買い物支援 ●緊急性がある場合には食糧等物資を支給	217	0	0	0	0	0	0	0	217	●備蓄品の購入(消耗品): 198,203円 ●買い物代行委託料: 6件 17,955円(NPO法人に委託) ●食料等支援物資支給 8件	●コロナ陽性者、濃厚接触者の健康確認を含めて生活を支援することができた。 ●買い物支援の実施によって、不安の多い自宅療養や自宅待機での生活課題、不安の解消を図った。	
47	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業	③個人への支援	第12弾	12号	補	⑤福祉課	●住民税非課税世帯等に対して1世帯10万円の臨時特別給付金を給付し生活を支援	672,400	672,400	672,400	0	0	0	0	0	0	●支給対象世帯数 非課税世帯 6,597世帯 家計急変世帯 27世帯 ●支給総額 662,400,000円	●新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々の生活を支援した。	(国)住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費補助金 (国)住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事務費補助金
48	新型コロナ関連登園自粛等協力家庭返還金	③個人への支援	—	13号	単	⑥子育て支援課	●新型コロナウイルス感染症による登園自粛要請に係る保育料・副食費等の日割計算による還付分を負担	7,468	0	0	0	0	0	0	0	7,468	●新型コロナウイルス感染症に伴う登園自粛、登園回避要請協力家庭返還金事業費7,468千円 ・登園自粛要請返還金: 7,325千円 ・登園回避要請返還金: 143千円 ●登園自粛要請期間: 1月13日~3月6日 ●登園回避要請期間: 該当となった日	●登園自粛を要請することで感染拡大防止に寄与した。 ●家庭での保育にご協力いただいたことで、保育が必要な子どもへの安全安心な保育の提供に力することができた。	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債				その他	一般財源
49	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯分)	③個人への支援	第9弾	3号	補	⑥子育て支援課	●低所得の子育て世帯の対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)給付事業(国10/10)	66,213	66,213	66,213	0	0	0	0	●対象数:令和3年4月分児童扶養手当の受給世帯及びコロナの影響を受け収入が児童扶養手当受給世帯と同水準となったひとり親世帯838世帯(児童数:1,297人) ●支給額:子どもひとりあたり5万円 ●事業費:給付金額64,850千円、事務費(人件費除く)1,363千円 ●実施期間:5月7日~3月31日	●新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯に対する給付金を支給することで、子育て世帯を経済的に支援することができた。	(国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)給付事業費補助金 (国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)給付事務費補助金	
50	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)	③個人への支援	第9弾	3号13号	補	⑥子育て支援課	●低所得の子育て世帯の対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)給付事業(国10/10)	41,926	41,926	41,926	0	0	0	0	●対象数:令和3年3月31日時点で、18歳未満の児童を養育する父母のうち、令和3年度住民税非課税者及びコロナの影響を受け収入が住民税非課税者と同水準となったひとり親以外の世帯388世帯(児童数:736人) ●支給額:子どもひとりあたり5万円 ●事業費:給付金額36,800千円、事務費(人件費含む)5,126千円 ●実施期間:6月14日~3月31日	●新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対する給付金を支給することで、速やかな支援を実施した。	(国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)給付事業費補助金 (国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)給付事務費補助金	
51	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	③個人への支援	—	9号10号	補	⑥子育て支援課	●子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(国10/10)	1,520,439	1,520,439	1,520,439	0	0	0	0	●対象数:令和3年9月30日時点で18歳未満の児童を養育する父母等で、その収入が児童手当本則給付の所得制限未満である世帯8,498世帯(児童数:15,172人) ●支給額:子どもひとりあたり10万円 ●事業費:給付金額1,517,200千円、事務費(人件費含む)5,539千円 ●実施期間:12月23日~3月31日 ●令和4年度へ繰越明許:事業費8,000千円、事務費34千円	●新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育て世帯に対して、入学や進学また卒業等の準備に向けての給付金を支給することで、子育て世帯を経済的に支援することができた。	(国)子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金(中学生以下分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金(高校生分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費補助金(中学生以下分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費補助金(高校生分)	
52	子育て世帯への臨時特別給付事業	③個人への支援	第12弾	12号	補	⑥子育て支援課	●離婚等により、国による「子育ての特別給付金(18歳以下10万円給付)」が受け取れなかったひとり親世帯への支援として、臨時特別給付金を支給し生活を支援	2,300	2,300	2,300	0	0	0	0	●対象数:離婚等により、国による「子育ての特別給付金(18歳以下10万円給付)」が受け取れなかったひとり親世帯10世帯(児童数:23人) ●支給額:子どもひとりあたり10万円 ●事業費:給付金額2,300千円 ●実施期間:2月22日~3月31日	●離婚等により、国による「子育ての特別給付金(18歳以下10万円給付)」が受け取れなかったひとり親世帯へ給付金を支給することで、生活を支援するとともに、入学や進学また卒業等の準備に向けて、子供たちを応援する支援を実施した。	(国)子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金(中学生以下分)	
53	子育て世帯への感染症特別支援事業	③個人への支援	第12弾	12号	単	⑥子育て支援課	●子育て家庭の不安を軽減する。 ●対象:平成18年4月2日以降に生まれた児童で令和3年12月31日に飯田市に住民登録のある方 ●中学生以下の児童を養育する子育て世帯を、社会全体で支援するという観点において、市内に住所を有する中学3年生までの児童の養育者に対して、臨時的な特別支援を支給する。	131,541	128,770	0	128,770	0	0	0	2,771	●対象数:令和3年12月31日時点で、飯田市に住所を有する中学生以下の児童と同居する養育者7,454世帯(児童数:12,949人) ●支給額:子どもひとりあたり1万円 ●事業費:給付金額129,490千円、事務費(人件費除く)2,051千円 ●実施期間:2月1日~5月19日	●給付金の支給により、新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況下における、子育て家庭の不安や負担を軽減する支援を実施した。	
54	修学旅行等の延期又は中止に伴うキャンセル料等補助事業	③個人への支援	—	当初5号	単	⑯学校教育課	●新型コロナウイルスの感染拡大により、修学旅行等を延期又は中止した際に生じるキャンセル料等の補助をすることで、修学旅行等参加予定者(児童・生徒)の保護者の負担軽減を図る。	4,869	4,868	0	4,868	0	0	0	1	●対象者数:16校 2,153名 ●補助額 4,869千円	●新型コロナウイルスの感染拡大により、修学旅行等の延期又は中止した際に生じるキャンセル料を補助することで、保護者の負担を軽減することができた。	
55	新型コロナウイルス誹謗中傷対策事業	③個人への支援	—	当初	補	⑰生涯学習・スポーツ課	●新型コロナウイルス感染症に感染した者への誹謗中傷を未然に防ぐことを目的とする。 ●対象:市民 ●人権擁護講座等の実施	74	74	0	0	74	0	0	0	●学習講座 5回実施 講座概要 シトラスリボンプロジェクトの展開	●シトラスリボンプロジェクトに賛同し、飯田ならではの取組として水引によるリボン作成を行った。広く市民に対し「誹謗中傷をしない」、「お互いを思いやる気持ち」について啓発を行うことができた。	(県)人権教育促進事業補助金
56	令和2年度、令和3年度成人式抗原検査助成事業	③個人への支援	第8弾	1号8号	単	⑱飯田市民館	●令和3年度成人式を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しながら実施する。 ●対象:成人式実行委員会、委託先医療機関、新成人 ●新成人に係る抗原定量検査費用、成人式スタッフ・来賓に対する検査キットの配布	9,755	7,222	0	7,222	0	0	0	2,533	●実施できた成人式 20地区・16会場 ●検査定量検査助成 ・新成人 852名 ●検査キット配布 ・新成人対象 1,400回分(県域外新成人530名、式典後870名分) ・来賓・スタッフ 675名×2回分	●飯田保健所及び各医療機関と相談・連携し、安心して成人式を実施できるよう事前に検査を行い、感染の心配がないことが確認された状況で1月9日に市内16会場にて成人式を開催した。 ●成人式の今回の例をとると、参加する前に検査し、5人ほどの陽性者が確認されていることは非常に有効な取組であり、それ以上広がるのを防げたとの評価をいただいている。	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証

No.	事業名称	事業の分類 ①感染予防対策 ②事業者等への支援 ③個人への支援 ④地域活動等への支援 ⑤教育支援	緊急対策	補正	補助・単独	所管課	事業概要	令和3年度決算見込額(単位:千円)							事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	事業成果、効果	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
								総事業費	補助対象事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	起債	その他				一般財源	
57	令和2年度成人式の中止に伴う衣装のキャンセル料等補助事業	③個人への支援	第10弾	6号 13号	単	⑱飯田市公民館	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度飯田市成人式の中止に伴い、式で着用を予定していたレンタル衣装等をキャンセルしたことにより発生した費用を一部助成する。 対象:令和2年度成人式参加予定者のうち、衣装等に係るキャンセル料を支払った方 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による令和2年度飯田市成人式の中止に伴い、参加予定であった新成人のレンタル衣装等のキャンセル料を補助 	2,290	2,290	0	2,290	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象者数 46名 補助額 2,220,300円 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度飯田市成人式について、延期の判断をしてきていたが、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染状況に鑑み、式を中止することとした。(1月を8月に延期。8月を中止)式で着用を予定していたレンタル衣装等をキャンセルしたことにより発生した費用の一部を助成する制度を設け46名、2,220,300円の支援を行った。 対象者の多くは、毎年一月に開催していた成人式を想定しており、振袖等を予めレンタルし参列する予定者が多かったため、利用者からは有難かった等の評価があった。 	
58	観光まつり振興事業	④地域活動等への支援	第8弾	1号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> 時又灯ろう流し、飯田まつり(りんごん)、お練り祭り開催にかかる補助金(新型コロナウイルス感染症対策をしながらの各種祭りの開催を補助) 	18,265	0	0	0	0	0	0	18,265	<ul style="list-style-type: none"> 時又灯ろう流し 1,500千円、飯田まつり(りんごん) 1,765千円、飯田お練り祭り 15,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 時又灯ろう流しと飯田まつり(りんごん)については、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した事業実施に向け準備を進めていたが、感染力の強い変異株の発生等に伴い直前での開催中止となった。 飯田お練りまつりの開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して安心安全なまつりを実施し、観光消費等による経済効果や伝統芸能の継承に大きく寄与した。 		
59	観光まつり振興事業	④地域活動等への支援	第12弾	12号	単	⑫商業観光課 (観光課)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における飯田お練りまつり等のイベントが安心安全に開催できるように、実施主体が実施する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要する経費を支援 	28,900	0	0	0	0	0	0	28,900	<ul style="list-style-type: none"> 飯田お練りまつり補助金 12,000千円 抗原定性簡易検査キット 16,900千円 	<ul style="list-style-type: none"> 飯田お練りまつりの実施にあたり、新型コロナウイルスの感染対策のための資金面での支援と検査キットの配布を行った。参加団体へ検査キットの配布とともに、観覧者用受付の設置や雑踏警備対応の強化を行うことができ、安心安全なまつりの開催に向けて一定の効果があった。 		
60	公民館Wi-Fi環境整備事業	④地域活動等への支援	第8弾	1号	単	⑱飯田市公民館	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍においても学習活動や地域活動を中止することなく、工夫して取り組む市民を支援する。 市内公民館施設 20施設 公民館施設の情報通信環境(公衆無線LAN)を整備し、新たな生活様式に対応した利便性を確保する。 	14,712	14,712	0	14,712	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 整備完了施設数 20公民館 利用状況 1カ月の平均接続数 1,152 (1施設あたり57.6) 	<ul style="list-style-type: none"> 1カ月の平均接続数は1,152件1施設あたり57.6であった。 令和4年1月から運用を開始しており、各公民館事業で活用事例を積み重ねてきている。 		
61	中学校空調整備事業	⑤教育支援	—	当初	単	⑮学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 中学校内での「3密」を防ぐため、教室を分散して授業を実施することができるよう空調設備を整備することで、感染防止に配慮した安全かつ快適な学習環境を確保する。 	32,945	32,945	0	32,945	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 安全かつ快適な学習環境整備 整備事業 機械設備工事 24,365千円 電気設備工事 8,580千円 工期 R3.4.28~R3.7.2 	<ul style="list-style-type: none"> 特別教室10室に空調設備を整備したことにより、分散授業が可能となる場所を確保し、感染防止に配慮した安全かつ快適な学習環境を充実させた。 		
62	スクールサポートスタッフ設置事業	⑤教育支援	第9弾	3号	単	⑮学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化し、児童生徒の感染を予防し安全を保障する。 対象:小中学校 県教育委員会と連携し、学校に新たにスクールサポートスタッフを配置し学校における感染症対策等に従事することで、コロナ禍における感染症対策を強化する。 	11,851	11,851	0	11,851	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 配置学校数及び配置人数:16校16名 	<ul style="list-style-type: none"> 新たにスクールサポートスタッフを配置し、学校における感染症対策を強化することで、児童生徒の学校生活における安全性を高め、校内での感染予防につながった。 スクールサポートスタッフが感染防止対策に従事することで、教員の業務負担が軽減し、その時間を児童生徒と向き合う時間や授業準備に充てることで、教育活動の充実にもつながった。 		
63	小中学校学校保健対策事業	⑤教育支援	—	5号	単	⑮学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 寄附金を活用し、各小中学校の感染症対策消耗品を購入 	1,057	1,000	0	0	0	0	1,000	57	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校感染予防用消耗品の購入 小学校710千円、中学校347千円 実施期間 9月27日~3月31日 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の感染予防対策用に、除菌アルコール等の消耗品を補充し、感染予防のための保健指導に役立てることができた。 	(そ) 寄附金	
64	学校保健対策事業	⑤教育支援	—	8号	単	⑮学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 寄附金を活用し、小中学校における感染予防用消耗品を購入 	311	300	0	0	0	0	300	11	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校感染予防用消耗品の購入 小学校202千円、中学校109千円 実施期間 12月17日~3月31日 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の感染予防対策用に、泡ハンドソープを補充し、感染予防のための保健指導に役立てることができた。 	(そ) 寄附金	
65	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	⑤教育支援	—	8号	補	⑮学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校における感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等 	5,258	2,565	2,565	0	0	0	0	2,693	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等 小学校19校 事業費 3,985千円 中学校9校 事業費 1,273千円 実施期間 12月20日~3月31日 	<ul style="list-style-type: none"> 各学校判断により感染症対策のための消耗品や備品を購入することで、感染症対策等を徹底しながら、教育活動を継続することができた。 	(国) 学校保健特別対策事業費補助金	